

IoT時代のビジネスプロセスマネジメント講座のご案内

概要

2012年に、プロジェクトマネジメント（PM）のガイドラインがISO化されたことを踏まえ、ビジネスプロセスマネジメントの立案から実現までを解説する。（⇒ 詳細は、別紙を参照下さい）

日時

平成29年 2月16日（木） 13:00～17:00
～平成29年 2月17日（金） 10:00～17:00 （2日間）

講師

UiS（エバーカル・インフォメーション・サービス株式会社） 田島彰二氏
（ITCインストラクター、PMP、ITIL、ISOTC258委員）

内容

●1日目：IoT時代のビジネスモデルを考える

- ・IoTとは
- ・ビジネスモデルを考える
（ビジネスモデルキャンパス、Value Map、Client Profile）

●2日目：ビジネス分析と広義のPMを考える

- ・ビジネス分析とは
- ・PPPM（ポートフォリオ、プログラム、プロジェクトマネジメント）とは

目標

- ① IoTの理解
- ② ビジネスモデルの理解
- ③ ISO21500（PMのISO）、PPPM概要の理解

募集人数

15名

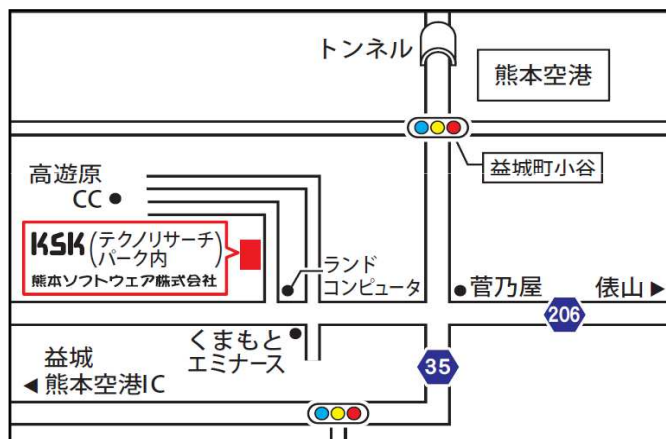
参加料 無料

特典

- ・PMの10 PDU
- ・ITC5実践力ポイント

会場

熊本ソフトウェア株式会社
研修室（302教室）



■申込方法： 下記申込書に記入後、FAXあるいはメールで申し込みください。

IoT時代のビジネスプロセスマネジメント講座申込書【FAX送信先：096-214-2030】

社名(団体名)・所属：

所在地・連絡先：〒

TEL () -

氏名：

E-Mail：

お申し込み
問い合わせ先

熊本県社会・システムITコンソーシアム事務局

〒862-0901 熊本県熊本市東区東町3丁目11-38 (一社)熊本県工業連合会内 担当：田口

TEL:096-285-8131 FAX:096-214-2030 E-mail:taguchi@kenkoren.gr.jp

(別紙)

IoT時代の「ビジネスプロセスマネジメント」の実践講座について

<講座開設の目的>

ものがネットにつながって知能を持ち始めた今、どこでどうやってビジネスを实らせるかをじっくり考え、体験、実践する必要があります。当講義は、商品・サービス企画から、戦略実施までのビジネスマンに必須の能力のうち、ビジネス(新商品)企画、ビジネス分析、戦略立案、その後の実践(ポートフォリオ、プログラム、プロジェクトマネジメント)、運用の橋渡しまでの基礎的な能力を理解することを目標としています。それらに必要な能力を付けるための必須項目の確認を行い、個人演習、グループ討議も行って、実践力も身につけることができます。

上記の背景を考慮し、IoT時代に新ビジネスをpushさえ、そのアイデアをビジネス分析し、それを広い意味のプロジェクト(ポートフォリオ、プログラム、プロジェクト)管理ができる(例えば、組込みソフト開発などの)プロジェクトマネージャを養成するために、以下のような2日間の研修講座を開設します。

IoT時代のビジネスプロセスマネジメント実践講座

日時	平成29年 2月16日(木. 13:00~17:00)、17日(金. 10:00~17:00) 2日間(実質10時間)
会場	熊本ソフトウェア株式会社 教室
講師	PMI日本支部会員、PMP保有者、ITCインストラクタ、ITIL保有者(UISチームITCPMP)
参加費	無料
募集人員	15名
講座内容	★IoT時代のビジネスモデルを考える。 (1日目) A)IoTとは IoTとは、 新技術で仕事をする？ ビジネスと技術の関係？ 何をすればいいのか？ B)ビジネスモデルを考える ビジネスモデルとは？ ビジネスモデルキャンパスとは？ Value Mapとは Client Profileとは ★ビジネス分析と広義のPMを考える。 (2日目) C)ビジネス分析とは？ ビジネス分析 何を考えるのか？ 機は熟したのか？ D)PPPM(ポートフォリオ、プログラム、プロジェクトマネジメント)とは、 ISO21500の概要、ポートフォリオマネジメントの概要、プログラムマネジメントの概要、プロジェクトマネジメントの概要 (事業)ポートフォリオ、プログラム、個別のプロジェクトマネジメントを組織のガバナンスを踏 まえた勘所、各種の標準からの教訓
目標	★IoTの理解 ★ビジネスモデルの理解(ビジネスモデルキャンパス、Value Map、Client Profile) ★ISO21500(PMのISO)、ポートフォリオマネジメント、プログラムマネジメント、プロジェクトマネジメント概要の理解
特典	★PMの10PDU学習証明書 ★ITC実践力ポイント5学習証明書
対象者	★IoTビジネスに関わるマネージャの方 ★PMの最新動向を踏まえたスキルアップを望むプロジェクトマネージャの方 ★ビジネス企画に携わる方 ★ITCの方 ★PMPの受験準備をしたい方 ★PMPの方